

# 地域中小企業高度化支援事業 2020年5月～2021年3月実施予定 ( (公財) 長野県中小企業振興センター )

## 【課題】

- ・長野県の経済の牽引役である製造業の出荷額がリーマンショック前の水準まで回復していない。
- ・人口減少や少子高齢化等により担い手が減り続けている。
- ・AI・IoT、ロボット等の技術革新の進展



## 【目的】

- 長野県の製造業を中心とする産業が、国際競争力を有する高付加価値型産業への体質変換を図る。
- ・次世代の中核企業の育成
  - ・県内企業へのAI・IoTの導入促進



## 【都道府県の施策との連携・親和性】

長野県では、2018年3月、「長野県ものづくり産業振興戦略プラン（2018～2022年度）」を策定し、今後、製造業を中心とする県内産業が目指すべき姿やその実現に向けた道筋を示す。



## 【本事業の内容】

### 1 中核企業育成支援事業

地域の中核企業を目指す企業が将来性を判断するため、あるいは製品化に向けて仕様を具体化するために行う試作や、試作品を用いて行うマーケティング活動等に係る費用を補助する。

補助率	1 / 2 以内
補助上限額	150万円
対象経費	試作費、謝金、旅費・印刷費、共同研究費、調査委託料、知的財産権出願経費
交付企業数（予定）	6社

### 2 AI・IoT人材育成事業

AI・IoT等の導入モデル企業を選定し、当該企業におけるAI・IoT導入手段を検討・提案する研修会を開催する。  
また、その成果を発表し、県内企業へ普及させる。

対象者	県内企業の現場改善リーダー、県内ITベンダー等
	16名程度
企業ヒアリング	2回
研修会	7回
成果発表会	1回

### 3 AI・IoT専門家派遣事業

AI・IoT等導入による経営課題解決を目指す中小企業等の要請に基づき、専門家を招聘して派遣する。

派遣単位	1回2時間
1社の上限利用回数	8回（16時間）
専門家への謝金	1回15,000円（税別）
実施予定回数	80回

## 【成果目標】

- 1 中核企業育成支援事業  
補助金交付事業者 6社
- 2 AI・IoT人材育成事業  
モデル導入企業 1社  
研修会参加者 16人  
成果報告会参加者 100人
- 3 AI・IoT専門家派遣事業  
利用企業 10社



## 【波及効果】

- 1 新製品等の事業化が進捗し、雇用の増加等につながる事が期待できる。
- 2 県内企業のAI・IoT利活用促進につなげることが期待できる。



## 【将来の支援目標】

- 1 今後10年間で売上高10億円～20億円から50億円規模へ発展する企業5社の排出を目指す。
- 2 2018年度の県内企業のAI・IoT等導入率9.4%を、2021年度までに50.0%に引き上げる。